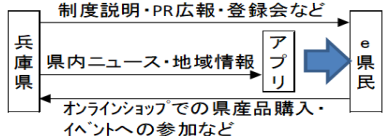


レビューシート（令和４年度レビュー対象事業：フォローアップ型）

様式 3

レビュー項目 (事業名)	ひょうごe-県民アプリのアクティブユーザー獲得 (ひょうごe-県民登録事業)				部(局)	企画部				
					所管課	計画課				
					担当班	交流推進班				
					連絡先	078-362-4263				
開始年度	平成30年度	終了年度	令和6年度	関連計画等	—					
事業区分	☐ 国補助事業 ☒ 県単独事業									
実施方法	☒ 直執行 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ その他()				実施主体等	県				
事業目的	兵庫県ゆかりの方（出身、居住経験等）や県内外の兵庫県に関心のある方に、きめ細かい地域情報などの発信を図ることにより、兵庫への関係人口を拡大し、移住・定住につなげる。									
事業概要	・スマートフォン向け「ひょうごe-県民アプリ」を通じたイベント・観光情報、ローカルニュース等の地域情報の発信、メールマガジンによるイベント等の配信 ・オンラインショップ「ひょうご市場（ひょうごマニア）」での県特産品の販売 ・「ひょうごe-県民証（楽天Edyカード）」の発行、SNS等を通じた登録促進 等									
業務フロー										
R4レビュー時の 外部委員会意見	防災情報、補助金情報等の生活必需情報など、ここにしかない情報や特別な情報が掲載されているということになれば閲覧につながるのではないかと。 学生の間に県のことを知ってもらおうことが、将来の移住・定住につながるため、大学生にアプリの見直し企画に参画してもらい、持続可能な仕組みづくりの検討や、広く使ってもらえるインターフェース、機能についてアイデアをもらってはどうか。 各県民局管内で情報発信できるキーマンを何人確保できたかがアウトプット指標になるのではないかと。 県庁職員が答える質問掲示板、知恵袋的な交流の場を作るなどe-県民会員としての特別感を持たせられればアクセス数が増加するのではないかと。									
改善結果 (改善状況 取組過程)	R6.12にe-県民アプリを閉鎖し、より幅広く情報発信できるようWebサイトに完全移行。その際、移住関連の情報を中心に発信していた「夢かなう兵庫」と統合し、移住メディアサイト「ひょうごで暮らせば…」を新たに開設。地域情報を本県在住のプロライターがブログ形式で発信することにより、より幅広い層にアプローチできるようにした。									
事業に要するコスト	区 分		4年度決算額		5年度決算額		6年度当初予算額		7年度当初予算額	
	事業費①		29,096 千円		45,473 千円		32,114 千円		0 千円	
	経費内訳	報酬・賃金	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円	
		委託料	21,506 千円		9,020 千円		30,424 千円		0 千円	
		補助金・交付金	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円	
		貸付金	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円	
		その他	7,590 千円		36,453 千円		1,690 千円		0 千円	
	(財源内訳)	(国庫)	(13,353千円)		(16,292千円)		(15,057千円)		(0千円)	
		(特定)	(2,390千円)		(766千円)		(2,000千円)		(0千円)	
		(起債)	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)	
		(一般財源)	(13,353千円)		(28,415千円)		(15,057千円)		(0千円)	
	予算額② ※精算補正前の予算を記載		19,613 千円		12,111 千円		12,250 千円		0 千円	
	執行率((①/②)×100)		148.4%		375.5%		262.2%		—	
	人件費③ (a+b+c)		従事人員	2.0人	従事人員	1.0人	従事人員	1.0人	従事人員	0.0人
			16,514 千円		8,250 千円		8,720 千円		0 千円	
	職員給与費 a		14,272 千円		7,156 千円		7,599 千円		0 千円	
賞与引当金繰入額 b		1,166 千円		594 千円		583 千円		0 千円		
退職手当引当金繰入額 c		1,076 千円		500 千円		538 千円		0 千円		
総コスト(①+③)		45,610 千円		53,723 千円		40,834 千円		0 千円		

レビューシート（令和4年度レビュー対象事業：フォローアップ型）

様式3

	指標名	区 分	4年度実績	5年度実績	6年度見込	7年度目標	最終目標【年度】
評価	成果指標(アウトカム指標①) 移住施策による県外からの転入者数(累計)【県・市町の統合指標】(地域創生戦略アクション・プラン)	目 標	1,200	1,600	2,000	—	—
		実 績 (見 込)	2,704	4,029	(5,851)	—	
		(単位当たりコスト)	(17 千円)	(13 千円)	(7 千円)	—	
		達 成 率 (見 込)	225.3%	251.8%	(292.6%)	—	
	成果指標(アウトカム指標②)						
		(単位当たりコスト)	—	—	—	—	
		達 成 率 (見 込)	—	—	—	—	
	成果指標(アウトカム指標③)						
		(単位当たりコスト)	—	—	—	—	
		達 成 率 (見 込)	—	—	—	—	
指標	活動指標(アウトプット指標①) ひょうごe-県民アプリアクティブユーザー数	目 標	3,192	4,500	7,200	—	—
		実 績 (見 込)	3,333	4,378	(21,375)	—	
		(単位当たりコスト)	(14 千円)	(12 千円)	(2 千円)	—	
		達 成 率 (見 込)	104.4%	97.3%	(296.9%)	—	
	活動指標(アウトプット指標②)						
		(単位当たりコスト)	—	—	—	—	
		達 成 率 (見 込)	—	—	—	—	
	活動指標(アウトプット指標③)						
		(単位当たりコスト)	—	—	—	—	
		達 成 率 (見 込)	—	—	—	—	
標	終期	(有) (令和6年12月末) ・ 無					
	改善基準						
自己評価	評価の視点		評価		目標に対する達成状況(総合的評価)		
	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など		・「ひょうごe-県民」は、居住地に関わらず兵庫県にゆかりのある人を広く「e-県民」として県が登録を承諾し、交流や兵庫県への移住を図る事業であり、民間での事業実施は見込めない事業であった。 ・アプリの運用開始から5年が経過し、成果指標・活動指標ともに想定された成果を達成できた。		B : ほぼ満足 の い く 実 施 状 況	成果指標は令和4年度、令和5年度ともに目標を達成。活動指標は令和4年度は目標を達成、令和5年度は目標に届かなかったものの、概ね目標どおりに事業を実施できた。	
	○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など		・事業の従事人員を半減することで人件費を削減した。 ・企業や個人からの寄附金を活用し、自主財源の確保を図った。				
	課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と統合 □ その他 説明 [令和6年12月末にアプリを廃止し、県移住メディアサイトに一部事業を統合]						
外部委員会意見	○本事業は、兵庫県にゆかりのある人々との関係性を深め、移住・定住につなげることを目的とした情報発信施策であり、民間では実施が困難な公共性の高い取組である。 ○アプリ運用開始から5年間で、成果指標・活動指標ともに目標を概ね達成しており、一定の成果が認められる。特に、令和6年12月のアプリ廃止とWebサイトへの移行は、より広範な層への情報発信を可能にする方法を採用する等、改善に向けてあらゆる観点で検討している点は評価できる。 ○また、プロライターや大学生ブロガーによる地域情報の発信は、レビュー委員会での「若者の参画」や「特別感のある情報提供」といった意見を踏まえた改善であり、ターゲット層の拡大と情報の魅力向上に寄与している。 ○身近な情報やお得な情報(会員限定クーポンや先輩移住者の声、その地域での一日など)が豊富で、楽しみながら読める工夫が随所にされており、それがアクティブユーザー数に繋がっていると感じる。サイトはもちろん、LINEの公式アカウントや移住チャットボット、相談申込のしやすさなど、外部委員の声がしっかりと反映されている。 ○今後は、移住促進に直結する情報の質と発信力の強化に加え、地域との双方向的な関係構築を図る仕組み等の導入も検討されたい。Webサイトの継続的な改善と、関係人口の拡大に向けた戦略的な展開を期待する。						